

2020年8月27日

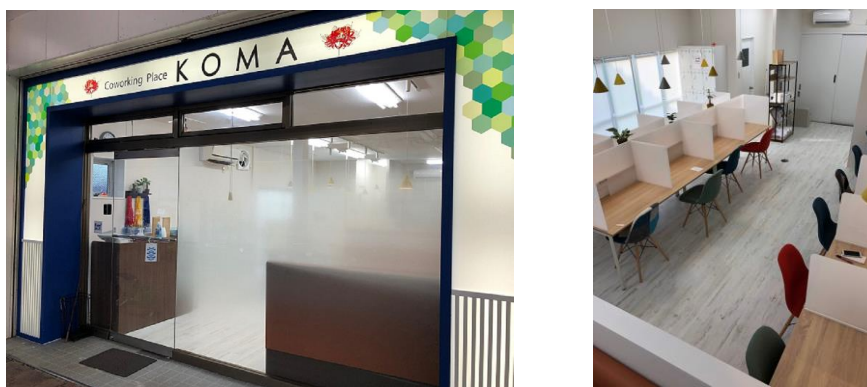
報道関係者各位

東急不動産ホールディングス株式会社
株式会社東急不動産 R&D センター

テレワークに対応した首都圏郊外拠点の実証実験 「こま武蔵台」に会員制のコワーキングプレイスを9月1日開設 東京大学と連携 Wi-Fi 環境完備、ミーティングスペースも設置

東急不動産ホールディングス株式会社傘下の株式会社東急不動産 R&D センター（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明）は9月1日、埼玉県の「こま武蔵台」団地のショッピングセンターの空き店舗を改装し会員制のコワーキングプレイス「コワーキングプレイスこま」を開設いたしますのでお知らせいたします。施設内にはWi-Fi環境やコピー機、閲覧用の新聞雑誌などビジネスに必要な環境を用意するほか、顧客企業との打ち合わせなどにも使えるミーティングスペースも用意し、コロナ禍で注目される郊外のテレワーク拠点としてご活用頂けます。会員制ですが、1日単位で施設を使える「1DAY会員」制度も用意しており、例えば「金曜はこの施設で働き、土日は近郊でキャンプする」といったワーケーションでもご活用頂けます。

なお、この取り組みは2019年10月、郊外住宅地の再生手法を生み出すために産官学民が連携して研究・実践活動を目指すために設立された「国立大学法人東京大学先端科学技術センター郊外住宅地再生社会連携研究部門」※の活動と連携し、その再生手法創出の一環としての実証実験となります。



ワーキングプレイスの外観と内部

※ 東京大学先端科学技術研究センターと大和ハウス工業株式会社、ミサワホーム株式会社、株式会社東急不動産 R & D センターが2019年10月1日から2022年9月30日の約3年間、大都市圏に存在する郊外住宅地の再生手法の創出を目指し、産官学民が連携した研究・実践活動を進めるために設置されました。

具体的には、こま武蔵台(埼玉県日高市)、上郷ネオポリス(横浜市栄区)、新百合ヶ丘(川崎市麻生区)などをケーススタディエリアとし、少子高齢化に対応した地域づくり・地域経営のあり方、郊外住宅地における新たな住宅地像・新たなライフスタイルの探求、先端的取り組み・技術を活用した新たなライフスタイルの検証などをテーマに研究・実践活動を進めていく予定です。



■東京大学との共同研究が進む「こま武蔵台」

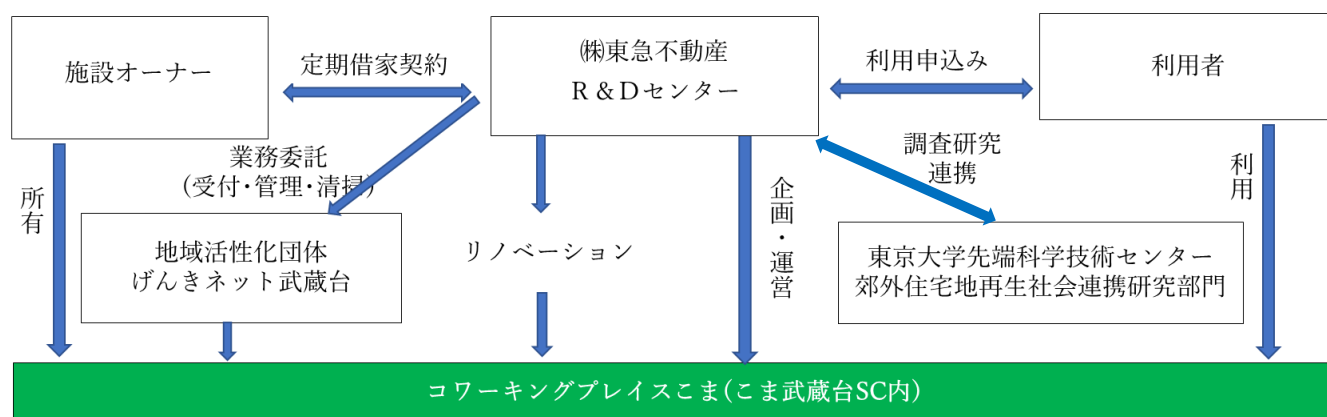
「こま武蔵台」とは東急不動産が昭和52年（1977年）に開発した埼玉県日高市武蔵台の「こま武蔵台」団地（以下、当団地）を指します。西武池袋線「高麗（こま）」駅より徒歩圏内で、総面積約93ha、総戸数約2,210戸の大型団地です。団地西方に清流“高麗川”が流れ、曼珠沙華（彼岸花）の群生地で有名な“巾着田（きんちゃくだ）”が近く、のびのびとした豊かな自然環境を包括する高麗郷一帯に所在します。子育てには適した環境ではありますが、高度経済成長期に開発された多くの団地が直面しているように、当団地も少子高齢化によりお住まいの方の約半数が高齢者となり、また若者の流出が続くなどしたため、空き家や空き店舗が増加するといった社会課題を抱えています。

この問題を解決するため、東京大学工学部都市工学科と協力し2019年、団地内で空き家となったタウンハウスを「子どもとつながる、子どもがつなげる家」というコンセプトを掲げ、若い世代が住みやすく、また、団地に住む方々のコミュニティ形成が活発化するようなトータルリノベーションを行うなど、若者層の呼び込みで団地の活性化をサポートしようと様々な試みをしております。

■コワーキングプレイスで団地活性化

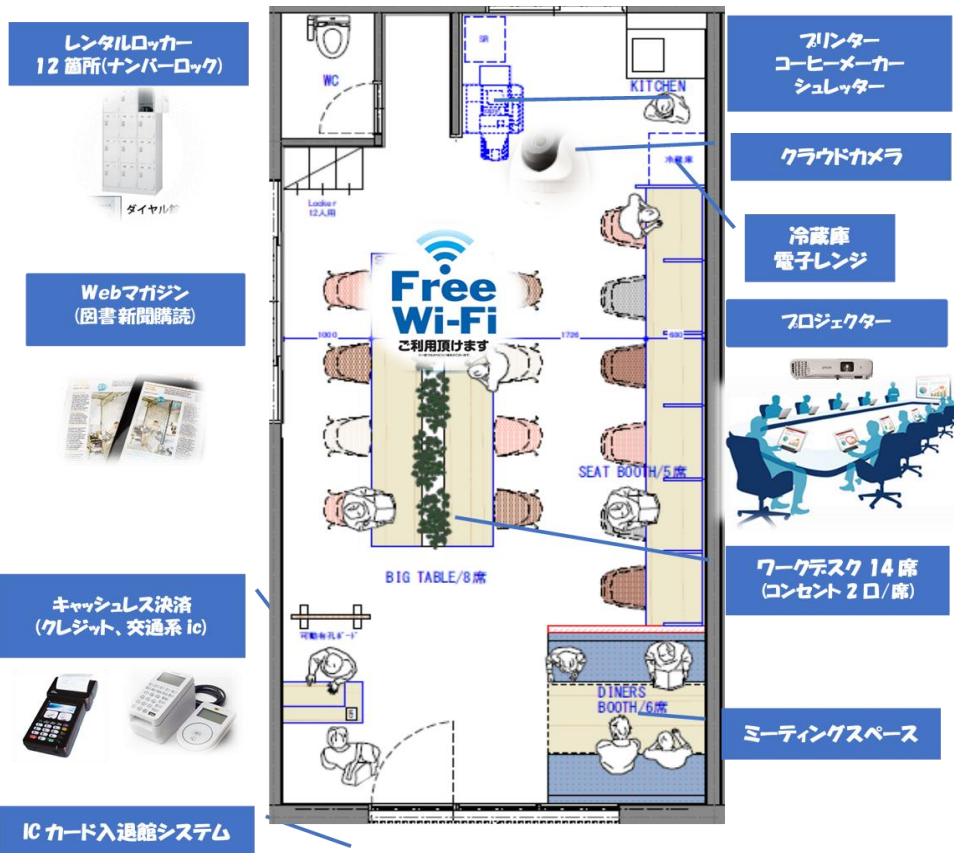
今回のコワーキングプレイスも2019年に東京大学工学部都市工学科の学生の皆さんの演習課題として地元の方々に提案発表された活性化手法の考え方の一つ「空き家、空き地、空き区画等の疎を活かす」＝「間をみたら」というテーマにおいて「リモートワークできる場」という課題に対応するものです。コロナ禍で在宅勤務の割合が増え、自然環境の良い郊外型の住宅が見直されるなか、リモートワークしやすい施設を団地内に設けることで、団地の方々にテレワークや趣味、学習の場を提供するとともに、都心居住の方に団地自体を注目してもらえきっかけになることを期待しております。またこの施設はコロナ禍が収束した後は活発な地域交流の拠点になることも期待されています。

施設の運営は地元の住民で組織する地域活性化団体「げんきネット武蔵台」に委託することでより地域に溶け込んだ拠点を目指します。



■ 施設の特徴

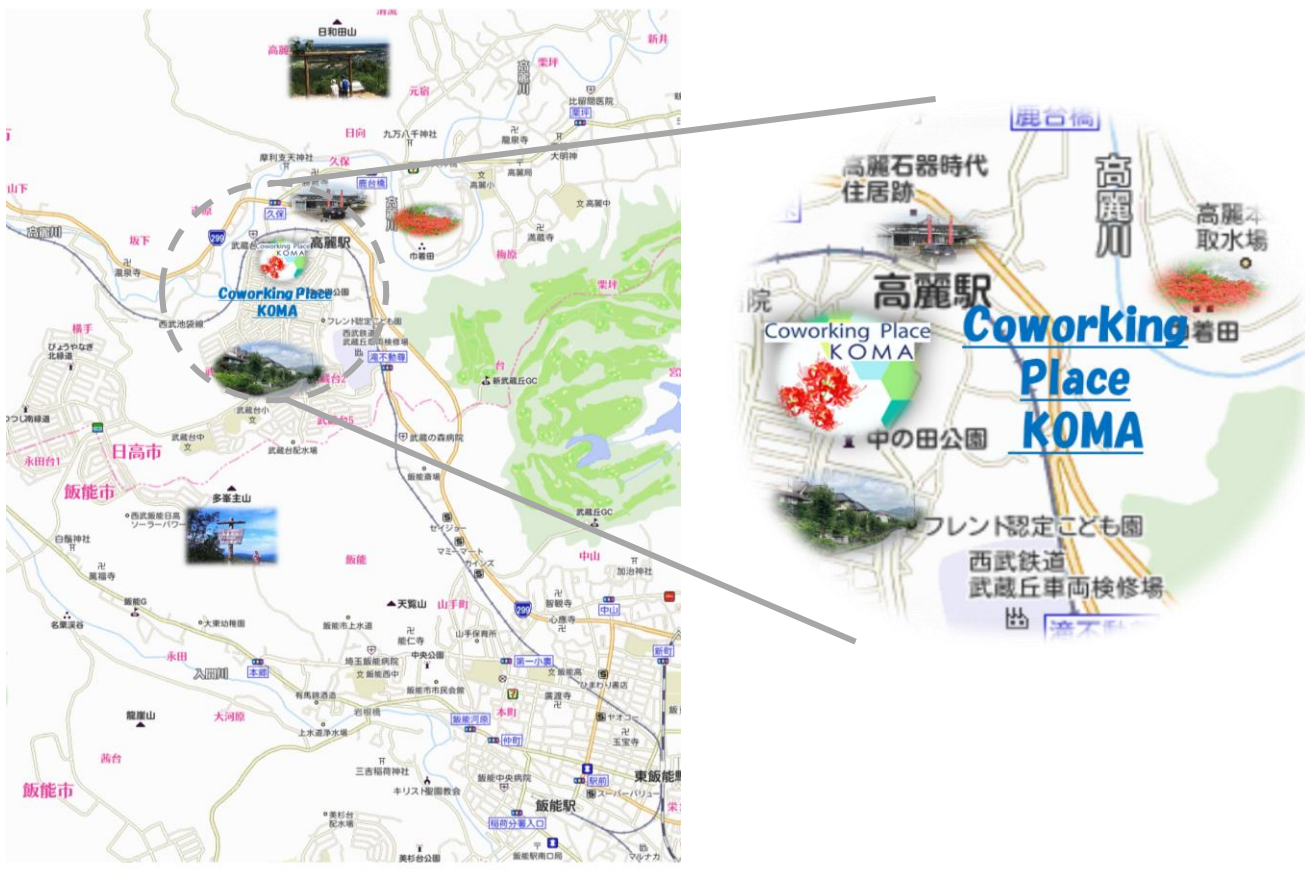
- ・フリーWi-Fi
- ・キャッシュレス決済(非接触化)による感染リスク軽減
- ・ICカード入退出システムによる運営省人化と非接触化による感染リスク軽減
- ・プロジェクターとWi-Fi連携による中規模web会議やイベントの開催可
- ・クラウド型カメラによる利用状況確認の省人化(予定)
- ・タブレット端末による図書新聞購読(ペーパーレス)



■ 施設概要

住 所：埼玉県日高市武蔵台 1-23-10 こま武蔵台ショッピングセンター内
交 通：西武池袋線「高麗（こま）」駅徒歩4分 無料駐車場有り
延床面積：50㎡（15坪）
開 業 日：2020年9月1日
収容可能人数：20人(新型コロナウイルス感染予防対応前)
営業時間：平日 9時～18時、土日祝 10時～17時
利用料金：一般会員（月額）2200円、家族会員(月額)3300円、1DAY会員（1日）550円

■ 現地案内図



〈本件に関するお問い合わせ先〉

東急不動産株式会社 広報室 報道担当 林・赤根

MAIL：tlc-hodo@tokyu-land.co.jp

※東急不動産ホールディングスでは、新型コロナウイルス感染症予防のため在宅勤務を実施中です。

お手数をおかけし大変申し訳ございませんが、メールでお問い合わせいただきますようよろしくお願いいたします。

